

▼木下花江さんの意見▼

もし娘から「外国の人と結婚したい」と言われたら、私は反対すると思います。②もうそういう時代ではないということは十分にわかっていますが、それでもやはり心配なのです。例えば言葉の問題です。外国語がまったく話せない私は、娘の夫や孫とどうやって話せばいいのでしょうか。それに、外国の人と結婚したら、娘はいつか私たちを置いて遠い外国へ行ってしまうかもしれません。一人っ子ですし、できればずっと私たちのそばにいてほしいのです。もちろん今は電話もインターネットもあります。でも、**f たとえ**電話やインターネットで連絡しあえても、娘に私たちの世話をしてもらうことはできません。今はまだいいですが、これから年をとって体が動かなくなったら…、重い病気になってしまったら…、そう考えるだけで不安なのです。ですから、やはり娘には日本人と結婚してほしいと思っています。



▼加藤大郎さんの意見▼



息子はオーストラリアの女性と結婚したのですが、結婚の時に③反対しなかったと言えば、うそになりますね。私もやっぱり心配でした。心から賛成できるようになったのは、実は結婚から1年ぐらいいたってからです。息子の嫁がなかなかいい人で、あまりいい表現ではありませんが、④「日本人より日本人らしい人」だったんです。去年の正月に息子と嫁の実家に行ったのですが、その時「国際結婚で他の国に親戚ができるって、けっこう楽しいものだなと思ったんです。国際結婚は確かにいろいろ大変ですが、前向きに考えて楽しむこと**E さえ**できれば、**H たとえ**言葉や文化の問題があつても、大丈夫なのではないでしょうか。結婚したばかりのころは、私も嫁に対して「どうして…」と思うことが多かったのですが、最近は「なるほど、そうか」と思うことが多くなりました。今は息子が国際結婚してくれてよかったです。